

自由党 LIBERAL PARTY 衆議院議員 玉城デニー-PRESS

自立と共生 ひたむきに沖縄 Vol.63



◆“かりゆし”で環境委員会質疑立つ

5月15日（火）、東京の気温は28℃。玉城デニーは、衆議院環境委員会に“かりゆし”を着て質問に立ちました。環境委員会の案件は、「気候変動適応法案」に関する参考人質疑です。地球温暖化対策では二酸化炭素の排出を押さえる「緩和」策と、被害の回避・軽減を図る「適応」策の二本柱があります。玉城デニーは、参考人から「適応」策の課題と重要性を質し、国民への周知を図ることや、限られた人員・情報で取り組んでいる地方自治体の態勢を国がしっかり支援していくことの重要性を強調しました。



◆憲法53条違憲訴訟 訴状提出・記者会見 5月28日(月)

憲法が規定し有効とされる臨時国会召集要求が先の2017年6月22日に衆参両議院でなされました。内閣はその召集要求に応じず、さらに同年9月28日開催の臨時国会においては、審議を経ずに衆議院は冒頭で解散しました。これにより、議案提案権、質問権など国会議員の権限が行使できず違憲だったとして、5月28日（月）、原告議員の一人である玉城デニーは訴状提出及び提出後の記者会見に臨みました。会見において玉城デニーは、「辺野古の問題をみても、憲法の規定する基本的人権や国民主権がないがしろにされている。沖縄県民人口144万人は日本全体の1%であるが、絶対少数者であっても憲法で保障される国民である。この訴訟以外でも、沖縄県民の声を認めるよう政府に働きかけていく。」と、訴訟に臨むおもいを述べました。

◆駐労議連三役による防衛省ヒアリング

5月28日（月）、駐労議員連盟三役（会長：海江田万里衆議院議員 事務局長：那谷屋正義参議院議員 事務局次長：玉城デニー衆議院議員）による防衛省ヒアリングに出席しました。玉城デニーは、再雇用問題について労働者の立場に立った真の問題解決を目指すため、防衛省が当事者として米軍へ主体的に対応する必要があると指摘させていただきました。



《自由党沖縄県総支部連合会・第3区総支部“交流の集い”のご案内》

自由党県連・第3区総支部 定期大会の後、“交流の集い”を開催致します！

一般の方々もご参加頂ける懇親会です。ご家族ご友人お誘いあわせの上どうぞお気軽にご参加ください☆

□日 時：2018年6月17日（日） 18：00開会 □会 費：500円

□場 所：沖縄市産業交流センター 沖縄市泡瀬1丁目11-25

□問合せ：衆議院議員 玉城デニー事務所 ☎ 098-929-2416（藤枝・喜久村）

～このプレスの配信停止やご意見などございましたら、ご連絡をお願い致します～

平成30年5月31日発行：衆議院議員 玉城デニー事務所（担当：喜久村）

TEL.098-929-2416 FAX.098-929-2005